ホームページ掲載内容

研究課題名：成人における血小板増多症患者（45 万/μｌ以上）の原因疾患、および臨床的特徴に関する後方視的臨床研究

順天堂大学医学部血液学講座
研究責任者：小松則夫（教授）
研究分担者：黒川安満(大学院生)、稲野資明(大学院生)
福田泰隆(大学院生)、枝廣陽子(助教)
順天堂大学医学部附属静岡病院　血液内科
研究分担者：三澤恭平(助教)
順天堂大学医学部輸血・幹細胞制御学講座
研究分担者：大坂顯通(教授)、森下総司(助教)

研究の意義、目的、調査内容：
血小板増多症は日常診療でよく経験する病態です。大きく一次性と二次性に分類され、現在までに、血小板増多症に重きを置いた臨床研究は意外にも数は少ないです。そこで、本研究では血小板数 45 万/μｌ以上の患者さんのデータを抽出し、その原因や臨床データを解析することで今後の日常診療に活かせるのかを検討するためにこの研究を計画しました。

観察研究の方法と対象：
本研究の対象となる患者さんは、西暦 2017 年 1 月 1 日から西暦 2017 年 12 月 31 日の間に当院で血小板数が 45 万/μｌ以上を認めた方です。利用させていただくカルテ情報は下記です。

診断時の臨床所見・検査所見：年齢、性別、BMI、診断名 、既往歴、生活習慣歴、染色体検査所見、骨髄増殖性腫瘍関連遺伝子変異情報、脾腫の有無
以下に記載する血液検査所見
血算データ：WBC、RBC、Hb、Hct、MCV、Ret、PLT、IPF、MPV、PDW
凝固系マーカー：APTT、PT-INR、Fib、D ダイマー
生化学データ：AST、ALT、Cre、LDH、 Alb、K、Fe、TIBC、UIBC、フェリチン、EPO、CRP、ESR
その他に血小板表面マーカー、細胞接着分子（セレクチン）

研究期間：承認日　～　西暦 2021 年 3 月 31 日

被験者の保護：
本研究に関係するすべての研究者は、ヘルシンキ宣言（2013 年 10 月　WMA フォルタレザ総会[ブラジル]で修正版）及び人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（2014 年 12 月 22 日）に従って本研究を実施します。

個人情報の保護：
患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離した上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できる個人情報は含みませ

ん。

利益相反について：
本研究は、自己資金によって実施しておりますので、外部の企業等からの資金提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画し実施するものです。従いまして、研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。実施にあたっては、事前に本学の利益相反委員会にて審査を受け、承認を得ているほか、学会発表や論文公表に際しては、資金に関して公表し、透明化を図ることとしています。

お問い合わせ先：
本研究に関するご質問がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障が無い範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることは有りません。

順天堂大学医学部附属順天堂医院　血液内科
電話：03-3813-3111　（内線）3386
研究担当者：小松　則夫（こまつ　のりお）